

LSA(学習支援員)養成講座 2019

義務教育後も使える支援

- ・ 就労の現場から
～ 就職してから大切なこと 学齢期から身につけておきたいこと ～
- ・ ICT 機器を活用した学習支援法とその必要性



通常の学級では、さまざまな個性をもった子どもたちが、同じ空間でともに学びあっています。発達の凸凹がある児童生徒は、日々目に見えない壁にぶつかっていますが、周辺の適切なサポートにより自分で学んでいく力を身に付けることができます。

学習支援員(LSA)は、学校の教室で担任の先生と協力して、このような子どもたちの学習を支援します。

講座は、どなたでもご参加いただけます。

12月15日(日)

10:00～16:00(9:40開場)

会場: 三田いきいきプラザ・集会室A

〒105-0004 港区芝四丁目1番17号

当日受講料: 1日7,000円 | 講座3,000円

(LSA本コース修了者: 1日6,000円 | 講座2,000円)



地下鉄三田線: 三田駅(A9番出口より徒歩1分)

JR山手線・京浜東北線: 田町駅 西口(徒歩8分)

主催: 認定NPO法人 EDGE

第1部 10:00 ~ 12:00

就労の現場から ～就職してから大切なこと 学齢期から身につけておきたいこと～

株式会社 Kaizen 代表取締役 鈴木 慶太

10歳以降は、それまでの積み上げ式の支援・子育てから、将来像から逆算したメリハリのある支援・子育てが必要になります。具体例をもとに現実的なアプローチを考えます。

第2部 13:00 ~ 16:00

ICT 機器を活用した学習支援法と その必要性

NPO法人支援機器普及促進協会 理事長 高松 崇

子どもたちの学習に関する壁を超えるには幾つかのプロセスがあります。

中でも、壁を回避する(代替手段を用いる)方法としてICT機器の活用があります。

これは、支援者や当事者どちらもWin-Winの関係築けて、且つ卒業後の自立に向けても大変有効な手段です。

自分で出来る! 分かる! を実現する手段としてもICT機器の活用についての基本を学びます。

お申込み

認定NPO法人 EDGE ホームページ: 【LSA(学習支援員)養成講座受講】お申し込みフォームより

TEL: 03-6435-0402 E-mail: minatolsa@npo-edge.jp